

展示

SDGs 目標5
ジェンダー平等をめざす

5 ジェンダー平等を
実現しよう



私たちの軌跡 ～北京会議から25年～

1995年に開催された第4回世界女性会議（通称：北京会議）から25年を経た現在。国際的なジェンダー平等の規範となった北京会議とその前後を振り返りながら、女性の人権や社会的地位について考えます。

世界の男女平等啓発ポスター展

大田区男女平等推進室（当時）が、1992年から世界各国の女性問題担当機関から収集し、北京会議で区が主催したワークショップで展示したものと、当日現地で収集した40点におよぶポスターの展示です。

SDGs「目標:5 ジェンダー平等を実現しよう」

2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標：SDGs」。私たちがずっと地球に住み続けるための17の目標と目標5 ジェンダー平等について学びます。

エセナおおた開館20周年の歩み

これまでの取り組みのパネル展と、ゆかりのある方々からのインタビュー動画で、エセナおおたの軌跡をたどります。

※動画上映時間：10：00～17：00

展示
期間

2/8 月 ▶ 3/31 水

展示
場所

エセナおおた
1階展示コーナー

9:00～19:00（3/13休館）＜入場無料＞

【主催】大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」

北京会議とは

1975年から始まった世界女性会議の第4回開催の会議のことを指します。世界190カ国から政府間会議およびNGOフォーラムにあわせて約5万人を超える女性たちが集まり、日本からも約5,000人が参加したこの会議は、女性の人権や社会的地位をテーマに開催された国連の会議としては、アジアで初、世界でも最大規模の会議です。

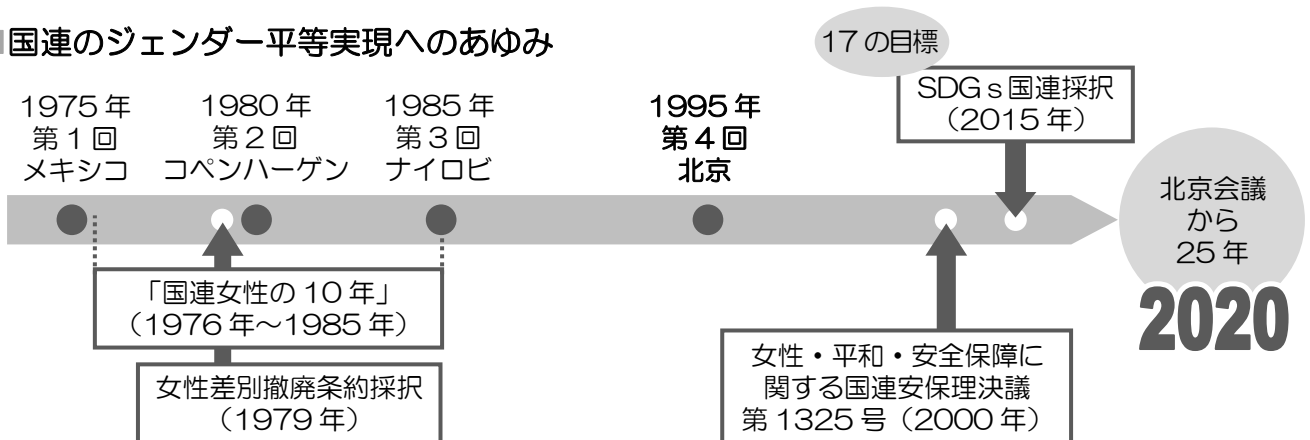
北京会議の大きな成果は、ジェンダー平等と女性のエンパワメント促進に向けて各国政府が取り組むことを表明する「北京宣言」と、各国政府、国際機関、NGO等が取り組むべき12の重大領域を定めた「北京行動綱領」が採択されたことにあります。

この宣言及び行動綱領は、現在まで、男女共同参画・女性活躍のための活動の国際的基準となっています。

北京行動綱領 12の重大問題領域

- ・ 貧困 ・ 教育 ・ 健康 ・ 女性への暴力 ・ 武力紛争 ・ 経済活動
- ・ 政治参加 ・ 女性の地位向上 ・ 人権 ・ メディア

■ 国連のジェンダー平等実現へのあゆみ



主催・問合せ先

大田区立男女平等推進センター 「エセナおおた」

〒143-0016 大田区大森北 4-16-4

TEL : 03-3766-4586

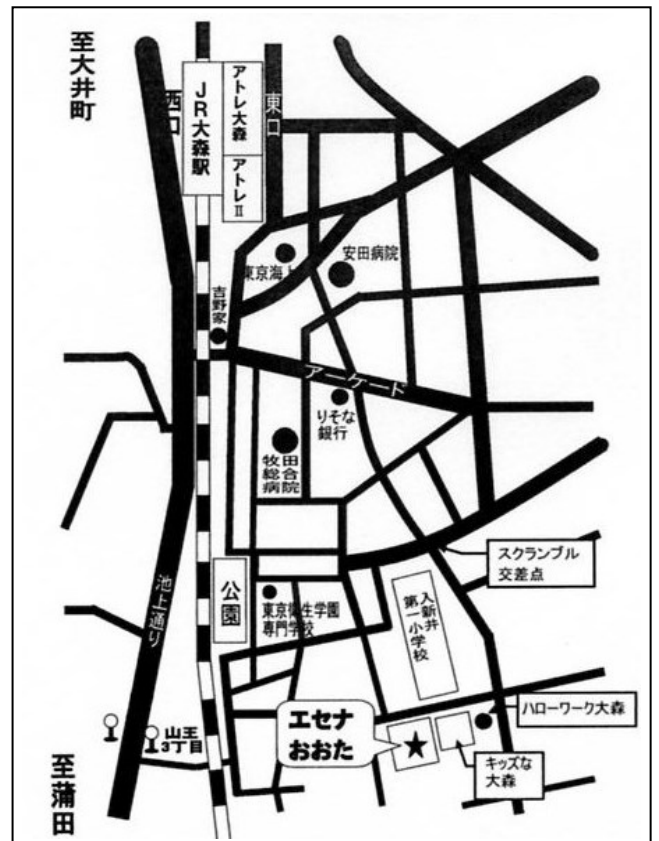
FAX : 03-5764-0604



～新型コロナウイルス感染対策～

新型コロナウイルス感染防止へのご協力をお願いいたします。

- 会場内では換気システムを稼働いたします。
- 体調不良の方はご来館をお控えください。
- 入館時にはマスク着用、玄関ロビーにて検温とアルコール消毒をお済ませのうえ会場へお越しください。
- 十分な距離を保ってのご鑑賞をお願いいたします。



JR 京浜東北線 大森駅より徒歩8分、駐車場はありません。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



「エセナおおた」は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。